

# 関西学院大学 国際学研究科

## 入学者の選抜に関する情報

### (1) 学力検査等の内容

書類審査と口頭試問を実施する。

※筆記試験は無し

### (2) 試験問題に関する情報

書類審査：研究計画書および出身大学、大学院の成績証明書を評価

口頭試問：(前期課程) 受験生の研究テーマを中心として研究計画について試問

(後期課程) 修士論文 (またはそれに代わる業績) と研究計画に関して試問

### (3) 合否判定の方法及び基準

#### ①博士課程前期課程

書類審査と口頭試問の総合点 (240 点満点) で合否を判定する。

#### 書類審査評価基準

書類審査は 120 点満点とし、評価方法は以下のとおりとする。

書類審査委員 3 名 20 点/1 名 3 名の評価を合算する = 60 点

評価点算出：60 点×係数 2 = 120 点

研究計画書	15 点	1～15 点の素点で評価する。目安は以下のとおり。 <ul style="list-style-type: none"><li>・明確な研究計画が書かれており、優れている 14～15 点</li><li>・研究計画が良く書かれている 10～13 点</li><li>・研究計画に特に問題はない 6～9 点</li><li>・以上よりレベルが低い 1～5 点</li></ul>
成績証明書	5 点	1～5 点の素点で評価する。目安は以下のとおり。 <ul style="list-style-type: none"><li>・成績優秀である 5 点</li><li>・普通の成績 3～4 点</li><li>・以上より劣る場合 1～2 点</li></ul>

### 口頭試問評価基準

口頭試問は 120 点満点とし、評価方法は以下のとおりとする。

口頭試問委員 3 名 10 点/1 名 3 名の評価を合算する = 30 点

評価点算出：30 点×係数 4 = 120 点

◇ 1～10 点の素点で評価する。目安は以下のとおり。

- ・是非入学させて教育したい人材だ 10 点
- ・入学させれば伸びる優秀な人材だ 7～9 点
- ・入学させるのは問題ない 5～6 点
- ・以上のレベルより下がる評価 1～4 点

### ②博士課程後期課程

書類審査と口頭試問の総合点（240 点満点）で合否を判定する。

### 書類審査評価基準

書類審査は 120 点満点とし、評価方法は以下のとおりとする。

書類審査委員 3 名 40 点/1 名 3 名の評価を合算する = 120 点

評価点算出 120 点×係数 1 = 120 点

修士論文 (またはそれに 代わる業績)	20 点	1～20 点の素点で評価する。目安は以下のとおり。 ・後期課程に入学して 3 年後には、研究者として自立できる可能性が極めて高いと判断される程の優れた論文である。16～20 点 ・多少不安が感じられるような論文ではあるが、将来研究者として自立できる可能性はある。10～15 点 ・将来研究者として自立できる可能性が低いと判断されるような論文である 1～9 点
研究計画書	15 点	1～15 点の素点で評価する。目安は以下のとおり。 ・明確な研究計画が書かれており、優れている 14～15 点 ・研究計画が良く書かれている 10～13 点 ・研究計画に特に問題はない 6～9 点 ・以上よりレベルが低い 1～5 点
成績証明書	5 点	1～5 点の素点で評価する。目安は以下のとおり。 ・成績優秀である 5 点 ・普通の成績 3～4 点 ・以上より劣る場合 1～2 点

#### 口頭試問評価基準

口頭試問は 120 点満点とし、評価方法は以下のとおりとする。

口頭試問委員 3 名 10 点 / 1 名 3 名の評価を合算する = 30 点

**評価点算出：30 点 × 係数 4 = 120 点**

◇ 1～10 点の素点で評価する。目安は以下のとおり。

- ・是非入学させて教育したい人材だ 10 点
- ・入学させれば伸びる優秀な人材だ 7～9 点
- ・入学させるのは問題ない 5～6 点
- ・以上のレベルより下がる評価 1～4 点

#### **(4) 合理的配慮の提供に関する対応方法**

身体に障がいがあり、受験および入学後の就学に際して特別の配慮を必要とする志願者は、出願開始日の 1 カ月前までに国際学研究科（学部）事務室に申し出ること。